

DRAFT

2022年2月17日

## 「第8回 医療と介護の総合展 大阪」に初出展

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市、代表取締役・社長 増井敬二）は、2月24日（木）から2月26日（土）までインテックス大阪（大阪市住之江区）で開催される「第8回 医療と介護の総合展 大阪」に出展し、医療MaaS<sup>\*1</sup>の実現に向けたクルマの紹介、提案を行います。

### 1. 出展内容

#### MEDICAL MOVER（メディカルムーバー） 1台

このクルマは、さまざまな理由で、診察や健康診断に行けない方々の課題に対し、モビリティでの解決をめざした「医療MaaS車両」です。

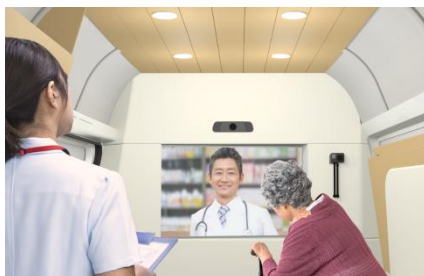
トヨタハイエースをベースとし、車内では、バイタル測定（血圧・脈拍・血中酸素濃度・体温・呼吸数）や、健康診断<sup>など</sup>が行えます。また、折り畳みベッドでは、横になった患者を診ることができます。

想定される利用シーンとして、看護師や保健師がMEDICAL MOVERに乗車し、患者のもとへ出向き、バイタル測定ののち、健康診断を行います。また、必要に応じて病院の医師がオンラインで車内の大型モニターを通じて診察します。

車両後部には、薬や医療備品などを入れられる大容量の収納棚を設置し、医薬品の配達等にも対応可能です。将来の薬の配達を見据え、ドローンも装備できます。



MEDICAL MOVER

大型モニターや折り畳みベッド、  
バイタルカメラなどを装備した車内オンラインで医師の  
診察を受ける（イメージ）医療品などを収納できる  
後部スペース

トヨタのミニバンや福祉車両の企画・開発・生産を担う当社は、地方自治体や医療の現場の一つひとつ異なるニーズに対し、最適なクルマや装備、配置などを提案し、開発・製造することでお客様の課題解決に貢献してまいりました。ミニバンや商用車の広い車内空間を生かして開発した医療MaaS車両は、現在、飛沫循環抑制車（昭和大学病院ほか）や、オンライン診療車\*2（長野県伊那市）、ヘルスチェック車\*3（青森県青森市）として各地で運用されています。

トヨタ車体は、商用車や福祉車両などの知見や技術、ノウハウを生かし、地域や医療などの多様なニーズにお応えしたモビリティを提供していきたいと考えています。

\*1: MaaS: (Mobility as a Service)

一人ひとりの移動ニーズに対し、バス、電車、タクシーからライドシェア、シェアサイクルといったあらゆる公共交通機関を、ITを用いて最適に組み合わせて使用できるサービス

\*2: オンライン診療車

車両には看護師が乗車し患者様宅を訪問し、病院（遠隔地）にいる医師が車内でビデオ通話により看護師に指示をして診察を行う車両

[https://toyota-shouyousya.com/others/online\\_examination\\_car/](https://toyota-shouyousya.com/others/online_examination_car/)

\*3: ヘルスチェック車

イベントやコンビニへ行ったついでに気軽に立ち寄りヘルスチェックを行える車両

[https://toyota-shouyousya.com/others/health\\_check\\_car/](https://toyota-shouyousya.com/others/health_check_car/)

## 2. 出展場所

4号館 小間番号：2-26（介護&看護 EXPO 地域包括ケアフェア内）

### 【医療と介護の総合展 大阪 開催概要】

会期：2022年2月24日（木）-26日（土） 10:00~17:00

会場：インテックス大阪（大阪市住之江区）

主催：RX Japan 株式会社（旧社名：リード エグジビション ジャパン）

共催：一般社団法人 日本病院会、一般社団法人 日本介護協会、  
公益社団法人 大阪介護老人保健施設協会

以上

<お問合せ先> トヨタ車体株式会社 総務部広報室(担当:荒川・小澤)  
TEL 0566-36-2129  
Eメール YOSHIE.NIIMI@mail.toyota-body.co.jp

世界のくらしに 笑顔を届けたい

